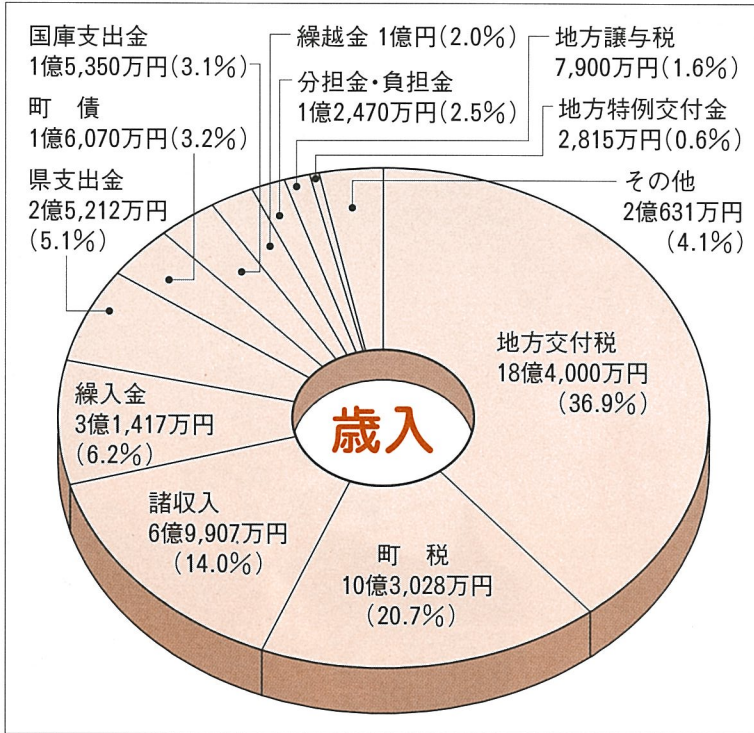


# 8,800万円

## 平成12年度予算の公表

平成12年度予算が3月の定例議会で決まりました。本年度の光町の総予算額は76億9,977万円で、前年度の当初予算と比べると2億6,017万円(3.5%)の増額になりました。



### 一般会計歳入・歳出予算の内訳

平成12年度の一般会計予算額は、49億8,800万円で、前年度当初予算と比較すると3億2,000万円、前年度対比5.7%の減となっております。減額となった主な要因としては、農免道路整備事業(宮川地区)と町民会館空調機能回復工事が完了したこと、老人福祉施設入所措置事業やデイサービス事業が介護保険制度に移行したことによるものです。予算規模を見てみると、依然として続く景気の低迷の影響を受け、町税の大幅な増収が見込めないことから、昨年に引き続き厳しい財政状況となっております。このような状況の中、新世紀に向け、町の将来像である「プリズムタウン光」活力ある文化環境都市」を目指して産業・福祉・教育・道路整備等、住民生活に密着した事業に重点を置いた予算となっております。

### 平成12年度予算の状況

#### 一般会計

49億8,800万円

(対前年度比5.7%減)

#### 国民健康保険特別会計

11億2,200万円

(対前年度比13.7%増)

#### 老人保健特別会計

9億8,800万円

(対前年度比10.3%増)

#### 食肉センター特別会計

1億8,400万円

(対前年度比31.0%減)

#### 介護保険特別会計

4億1,777万円

(対前年度比 皆増)

### 一般会計

#### 歳入

町税では、固定資産の評価替えに伴う家屋評価額の減額等により固定資産税が4.9%減額となったものの、町民税の個人所得割で譲渡所得の伸びが見込めるとともに、たばこ税でも売り渡し本数の増加が見込まれることから、町税全体では前年度と比べ3,514万6千円(3.5%)の増となっております。町税とともに歳入の大きな柱となる地方交付税は、18億4,000万円で、歳入の36.9%を占めています。

### 歳出

歳出予算全般については、厳しい財政状況なので各事務事業の積極的な見直しと一層の行財政改革に取り組み、特に事務的な経費については5%削減を基本として経費全般について見直しを行いました。特に、旅費の支給規定の見直しや食糧費の削減、職員の特殊勤務手当の見直しを行いました。

歳出の主なものは、総務費ではお座敷列車「町村民号」を実施します。これは横芝駅を始発とする普通電車の運行と特急列車の停車拡大を記念するとともに、今後の横芝駅利用者の増大を図るため、横芝町・松尾町・蓮沼村と共同で実施します。また、地域の安全を確保するため交通安全施設整備と防犯対策事業を推進していきます。

民生費では、介護保険制度がスタートしたこと、介護認定洩れ者の短期入所事業やデイサービス事業、ホームヘルパー派遣事業を実施するほか、各種高齢者サービスの充実を図ります。

衛生費では乳児健診、妊婦健診、がん検診、基本健康診査等を充実させるとともに、疾病予防のための指導や訪問指導を積極的に行います。特にがん検診においては、50歳以上の女性を